

京都部 部報

Bulletin 2013-2014年度 第3号 2014.6発行

西日本区理事 (RD) 高瀬稔彦

主題 “Attend club meetings with a clear motive to make the most of them
「志を持って例会に参加し、学びの機会を持ちましょう」

スローガン “You experience makes you a good Y's man. 「経験がワイズを育みます」

国際会長 (IP) Poul V. Thomsen

主題 “Go Ye Into All The World” 「全ての世界に出て行こう」

スローガン “Extension, Extension, Extension”

「エクステンション、エクステンション、エクステンション、」

アジア地域会長 (AP) 岡野泰和

主題 “Start Future Now” 「未来を始めよう、今すぐに」

スローガン “One Asia One World” 「ひとつのアジア、世界はひとつ」

第18代京都部部長 桂 厚子

部長主題 Let us join hands !

さあ！手を取り合ってワイズの輪を広げましょう！



今期を終えるにあたって

京都部 部長 桂厚子

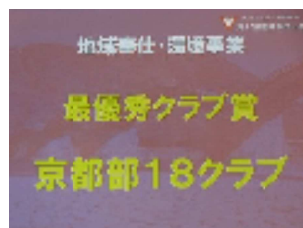
まだこれから評議会に於いて報告しご承認を頂き、区に報告をし、引継ぎをして、今期は終了いたします。

改めて考えますと、感慨深く、部長職に到底成れない私と、それなのに慣れていく部分を持つ私があります。

それは所詮人格が及ばないのに、皆様がその場その場の私を許容して下さいた結果でしょうか？でも確実に私は機会に恵まれ、普段なら経験出来ないことを学び知り実行させていただくことが出来ました。

もう一度 改めて考えますと、本当に役員メンバーの皆様には、数々のご無理をお願いしましたのに、多大なご協力ご支援して下さいました。ひとえに感謝ばかりです。

そして隔てなく仲間としてお付き合い頂き、毎月の会長会にも参加させてもらって楽しかったです。



京都部全クラブのメン、メネット、YAMCAの主事やスタッフ方々に、未熟者の私を暖かく見守り受け止めてくださって、皆さまに尊敬を込めて深く感謝申し上げます。

他部を訪問して感じた事は、

それぞれにカルチャーが違うのだと思いました。京都部は強力です。京都部の各クラブの成り立ちや、クラブの風格そして独自性、メンバーがメンバーを呼んでいるのですから、自ずとクラブ構成員は、そのクラブで産湯を使い成長し親しみ自己研鑽して行くのです。当然クラブにあったメンバーが出来上がるのは自明の理でしょうか。Yサや地域環境に、対する奉仕活動も大切ですが、自己研鑽から親睦です。いい仲間を得ることが出来るかがワイズライフを充実させます。メンバーが減る事があってもその倍新人も増えていく。そういう状態を望みます。

今京都部は500名を前後しますが、次期には600名に近づいていただきたいです。みんな自クラブ大好き！ぜひ自分のクラブに自分に関わる「？友」を一人でも仲間に入れて発展充実させていきましょう！1年間本当に有難うございました！



2013-2014 京都部役員半期を終えて

<直前部長>

京都トッパスワイズメンズクラブ

船木 順司

今期を振り返り

第18期桂京都部長期に残すところあと僅かです。桂部長、部役員の皆様一年間ご苦労様でした。今期の部長標語「Let us join hand」を掲げられ、全力でぶつかって行くと宣言されました。言葉通り常に笑顔で握手を求め、目一杯の表現を続けられた事、素晴らしいの一言です。振り返れば、バリアフリーコンサート開催により各クラブの皆様と作り上げる楽しさを振りまき、大成功を納められました。そして、なかなか足の向かない北部、福知山クラブに目を向け、足蹴なく福知山に向き福知山クラブの活力再生に寄与されるなど、着眼点の違いに驚かされました。明るく楽しいクラブライフを皆様に惜しげなく提供された事は京都部各クラブの調和、部の行う仕事の神髄です。京都部には横の繋がりが少し希薄だと思っていたのですが今期の活動はまさに各クラブの横の繋がりを深くする活動でした。今後益々クラブ間の親睦が深く成る事がワイズダムの発展に繋がります。次期畑本部長にもその心意気を引き継いで頂き脈々と京都部の発展を求めて頂ければ幸いです。桂部長を先頭に部役員の皆様の団結と行動を労うと共に、各クラブの皆様に支えられ過ごせた一年を心より感謝いたします。皆様ありがとうございました。



<次期部長>

京都トウビーワイズメンズクラブ

畑本 誠

次期部長の命を受け約1年、徐々に忙しくなり出し3月4月5月にピークになった。

毎月第1金曜日の京都部役員会に始まって、京都部準備役員会、キャビネット会、10月の部長・主任研修会、3月の次期会長・主査研修会他諸々の会議・研修・自クラブの委員会等その上にいくつかの原稿、4



月などカレンダーが埋め尽くされている。この原稿も5月末が締め切りである。果たしてこれはどうしたものかと日々考えている。とはいうものの、仕事そのものが楽しくなってきました。まだ次期部長ですので本番はもっと忙しく楽しくなるかと思えます。特に今期より体調には気をつけて来期をより楽しく務めたいと思います。具体的にはお酒を止めるか量を減らすか今悩んでいるところです。出来たら毎日飲んで健康でいたいのですがそれは無理でしょう。せめて週2-3回に出来ればと思います。若しくは外食時だけ飲むというのは無理やろね。殆ど毎日になりますね。

まあそんな愚痴を言っても仕方ないので出来るだけ頑張って1年を過ごしたく思いますので、どうぞ宜しく御願いたします。

<監事> 京都みやびワイズメンズクラブ 前 登

、今期を振り返って

第18期京都部の活動にご支援いただきました。誠にありがとうございました。部長ほかキャビネットの皆様、事業主査、会長の皆様にはこの1年大変お疲れ様でした。桂部長ほか役員の皆さまにおかれましてはクラブ例会訪問や部会、ワイズデーや記念例会、YMCA行事とスタートからたいへんなスケジュールの中、よく体調を維持してご活動、ご活躍いただきました。またクラブ会長の皆さまは、1年間にわたりクラブメンバーを取りまとめ、クラブの大変な事業日程をこなしていただきました。感謝と敬意を申し上げます。



よく言われるワイズメンズクラブでの活動、「自己研鑽」はまさにこのような大変な役をこなしてゆく実践から生まれるものと思っています。複数の予定を上手に調整しながら、支障なく事業を実施してゆく。またワイズメンズクラブの活動では、当然自分の仕事や家族の都合との調整も必要になります。なかなか一人で完遂できるものではありません。本人の真剣さはもとより、クラブや部役員間の協力、そして仕事仲間や家族の協力で感謝した時も多々あったのではないのでしょうか。

このような大事な経験をこの1年間で体験して、皆さまはまた一段と大きく飛躍できたことと思います。そしてきっとワイズがいっそう好きになったのであれば、その気持ちやパワーを是非次の機会にいかしてください。

次期ではまた新しい京都部の役員メンバーが、活動をしております。今期がもう終わるずっと前から、次期が活動をしているのもワイズメンズクラブの特徴です。

最後に、私も京都部の役員として今期で4年間を終えることとなりました。大勢の京都部の皆さまにお世話になりました。貴重な体験をさせていただきました。今後も京都部がおおきく発展して飛躍してゆくことを願いまして、皆さまへお礼と感謝とさせていただきます。

<書記>

京都ウエストワイズメンズクラブ

安平 知史

この記事が部報に出る頃は期も終わっている頃かと思います。振り返れば、京都部書記の大役をお受けする事になりまずもって、桂部長期スタートまでに、この期に対する部長の熱い思いを受けた京都部役員が一枚岩となるのが必須であり、2013~2014京都部の運営においては、18クラブのご理解、ご支援、ご協力を得ながら進めていくことが前提でした。



部としての位置づけでは、組織的な構図はピラミッド的になっておりますが、あくまでも逆ピラミッドであり京都部のあり方としては、京都の18クラブが主役であり各クラブが盛り上がり活性化するお世話役に徹するものと考えておりました。平成24年の半ばごろより、京都部役員と準備がスター

ト。非公式ではございますが、18クラブの会長さんとも交流を図り準備をして参りました。7月スタートが始まり様々な事業が開催され、今期の事業運営については様々なご意見があったと思います。

大きな事業としましては「ワイズデー」。。本当に在京クラブの絶大なるご協力を賜り桂部長の描いておられた「ワイズデー」も想像以上に素晴らしい事業になったと思います。本当にクラブ会長さんはじめ在京ワイズメンの皆さんに感謝！感謝！です。

それからお役を受けた事によりいろいろなYMCAに対しての関わり方や考え方、また、各クラブの地域に根差した素晴らしい地域奉仕活動、そして各クラブのそれぞれの個性など、私も部の役員として出ないと知らない部分を知ることができ、ワイズメンズクラブの素晴らしさを再確認できた年度でした。

書記としては未熟者で多々、難はあったかとは思いますが。この1年間、役員の皆さんや18クラブの皆さんに助けをもらい、何とかお役を全うできたと感謝しております。1年間、皆様！ありがとうございました！

<会計>

京都ウエストワイズメンズクラブ

島田 博司

1年間の部会計業務を終えるにあたり、部役員ならびにクラブ会長様に準備段階からそしてこの1年を通してのご協力に対して心よりお礼を申し上げます。初めはすべてが初めてのことで戸惑いもたくさんありましたが皆さんのおかげでたいへん楽しく、充実した期間でした。この1年苦痛に思ったことは1度もなく、会長会や親睦会のほか京都部事業に参加させていただき、自クラブにとどまっていたのでは味わえない経験をたくさんさせていただきました。特にたくさんの時間をついやしたワイズデーが印象深く、たくさんのお客様で埋め尽くされたホールと舞台で挨拶をされている桂部長のお姿を最後尾の観客席から見たときは何か…、感無量だったことを思い出します。そしてたくさんの仲間と練りに練った京都部会。そんな‘リア充’な日々がこれで終わりかと思うとなにか嬉しい気持ちとさみしい気持ちとが入り混じった複雑な気持ちになりますが、部役員として経験させていただいたことを自クラブに持ち帰り、今後のウエストクラブの発展に生かしていきたいと思います。最後にこの1年、私を成長させてくださったすべてのワイズメンズクラブの皆様へ感謝の気持ちを申し上げたいと思います。ありがとうございました。



<事務局長>

京都ウエストワイズメンズクラブ

中原一晃

京都部事務局長もようやく終えようとしております。前期船木部長期が始まると同時に役員会に陪席させていただき1年間勉強させていただきました。7月に桂期が始まりようや



く最終月となりました。握手から始まるワイズの交流、共に手を取りこの素晴らしい習慣をクラブ内にとどめず外に向かって広げて行く事が、新しい仲間を呼び込む象徴的な形だと考えられ、こんなワイズ仲間を、ワイズデーや、色々な企画で、広報して行きたい。もっともっと知ってもらって、仲間を増やしたい！未来につなげて行きたいという、桂部長の熱い思いをどれだけ後押しできたか？まだまだ足りなかった、もっと気を回せばよかったと反省しきりです。

みんなが元気になるイベントにしたいという桂部長の強い思いから、川上地域奉仕・環境主査がアイデアを出し大成功をおさめることができた、「京都バリアフリーコンサート」。京都部各クラブには、大変なご協力を頂きました。当日は500名を超える方々にご参加いただき、約8割の方が一般の方々であったことがワイズメンズクラブの広報となり、ワイズの良さ・温かさを感じていただけたのではないかと思います。

今期の京都部は7月スタートの半年前からほぼ毎月役員・会長全員と懇親会を行い、意思疎通を図ってまいりました。色々な話をする中でオール京都部としての仲間意識が大きく育ち、ワイズメンの友人の輪が一周りも二周りも大きくなったように感じています。

桂部長期としては一段落しますが、今期培ったこの交流はまだまだこの先も続きそうです。

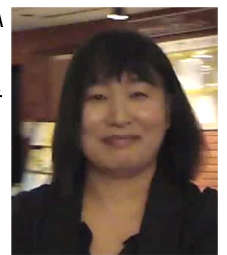
先ほど区大会京都部部長報告ができました。桂部長を中心に「オール京都部」みなさんが主役であったことが感じていただけたらと思っています。お疲れ様会には別ネタで盛り上げられるようがんばります。この先もどうぞ、よろしくお願い致します。

<Yサ・ユース事業主査>

京都ウエストワイズメンズクラブ

河合久美子

過日、素晴らしい晴天のもと、京都YMCAかもがわチャリティーランが無事終了し、今期の京都部Yサ・ユース事業の全ての行事を終えることができました。ワイズメンの皆様をはじめ関係各位の皆様へ、今、心から感謝の気持ちでいっぱいです。



今期、ユース関連では、下半期、YYYフォーラムをリトセンにて開催、YMCAやワイズに関係するユースの皆様からの報告を聴く会と位置付けて実施いたしました。YMCAリーダー、西日本区アジアユースコンペケーション参加者、京都YMCAボランティアグループ「VOLATZ」メンバーから、それぞれの活動の取り組み状況や行事に参加した感想など、若者らしい澆刺とした報告を聴くことができました。京都部の今後のユース支援に繋げていける一つの機会となったなら幸いに思っております。

また、今期理解に努めて参りました福知山YMCAについては、下半期、福知山クラブとの共催にて開催された「小中学生席上書初大会」において、府北部の地において長く継続されてきた有意義な活動の一端を知ることができました。在京クラブメンバーや西日本区からも見学の参加をいただいたことは大変意義深いことでした。

YMCA支援に関しては、全国YMCAリーダー研修会や京都YMCA125周年関連事業なども加わり、例年以上に盛り沢山の内容で

あったことと思います。行事への参加協力や広告協賛、各種献金等において、各クラブの皆様から多大なご理解とご協力をいただきました。各々の力は小さくとも、京都部として集まるととても大きなパワーとなることを様々な場面で実感することができました。改めて京都部の強さを感じた1年でもありました。

期を終えるにあたり、今後のYMCAとワイズメンズクラブの益々の発展を祈念し、この場をお借りして、全ての皆様に重ねて心からの感謝を申し上げる次第です。

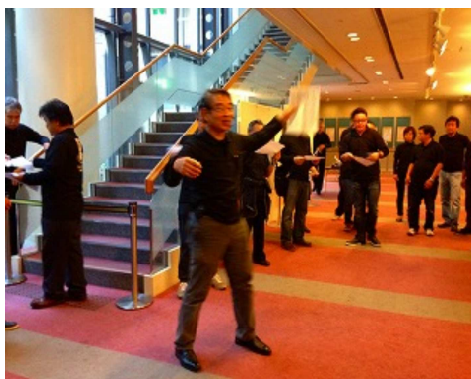
<地域奉仕・環境主査>

京都パレスワイズメンズクラブ

川上孝司 今期地域奉仕事業主査という役職を頂き各クラブの活発な事業としての取り組みに触れさせていただきました。施設に対してのサポートや地域の祭りやイベントに対するボランティア活動と各クラブによりいろ



んな思いを持って地域奉仕活動に取り組んでおられることに感銘を受けました。京都クラブ様ではワイズメンズクラブの地域奉仕事業の基本としてYMCAが行うCS活動を重きにおきサポートされておられることにワイズメン



としての真の精神を感じました。今期このようなクラブの皆さんと一緒に取組んだ「バリアフリーコンサート」はクラブの壁を越え様々な意識を持つ取り組みとして成功させることができたことに

皆様に心から感謝いたします。一年間ご協力ありがとうございました。

<EMC事業主査>

京都パレスワイズメンズクラブ

小林千春

1 京都部の現状

下期にも、みやびクラブの石田会長、グローバルクラブの柳阪ワイズがお亡くなりになるという不幸がありました。ご冥福をお祈りいたします。

他方、京都部は、下期は499名でスタートし、3月31日時点で505名、現時点（5月30日）でも505名となっております。また、7月から現在までの間、39名の入会（と25名の退会）



がありました。これほど多くの入会者がありましたのも、ひとえに皆様の会員増強・退会防止に向けての意識の高さのおかげです。誠にありがとうございます。

2 主査としての活動

2月にEMC懇親会を開催しましたところ、44名ものご参加を頂きました。各クラブ様から上期の総括と下期の目標をご発表頂くと考えていたのですが、「懇親」に重きを置いたこともあってこのような機会を持つことができなかったのは反省点でした。

また、3月にはトップスクラブ様にて100人例会を、4月にウェルクラブ様、5月にZEROクラブ様でもゲストを多数招いた例会を催され、それぞれに参加させていただきました。各クラブ様とも例会が大変活況を呈しており、今後の躍進を確信することができました。

3 むすびにかえて

1年を過ぎて思いましたのは、やはりEMCなくしてワイズはなり立ち得ないということでした。人でも組織でも新陳代謝なくして生きていけません。不活性は老朽化の始まりです。他方、組織は人の寿命を越えて存続していきます。多い少ないではなく、常にEMCを意識して活動していくことが肝要だと思いました。

1年間、ありがとうございました。

。

<ファンド事業主査>

京都みやびワイズメンズクラブ

中原 茂

BF・ファンド主査を終えるにあたり

2012年の7月にたしか桂部長と顔合わせをして、何がしたいか、何をするのかを聞かれたのが始まりでした。あれから間もなく2年になろうとしています。

期の始まりの7月に主任を招き懇談会。2月には、BF代表経験者を招き座談会を開催。

その時に、使用済み切手を各クラブから取りまとめ、部で一括にして送りました。

各クラブのファンド商品の交流が、曖昧に終わったのが残念です。EF・JWFへの献金へのご協力ありがとうございました。部長公式訪問もいい経験、体験、見聞が出来ました。京都部キャビネットのみなさんの細やかな気配りに感謝いたします。毎月毎月いっしょに飲んだ会長さんありがとうございました。これからもよろしくお願い致します。



<交流事業主査>

京都ワイズメンズクラブ

西村 博一

6月を迎え昨年の7月にスタートしました今期も終わろうとしています。今期の目標として「クラブをこえた楽しい個人の輪をつくろう」をかかげ他のクラブの方と親睦や交流を大に行っていたきたいと思い、9月と3月に行いました懇談会のおよび訪問させていただきました各クラブの例会の場で他クラブ訪問や合同例会の企画をお願いいたしました。おかげで多くの合同例会や他クラブ訪問を活発に行っていたいだいておられます。特にトップスクラブ様では、ウェルクラブの4月例会に10名以上の方が出席していただいておりますし、京都部以外でも2月に名古屋クラブの例会に8名の方が出席され3名のメンバーの方が1時間の卓話をされました。また4月には東日本区の沼津クラブの例会にも大勢で出席されております。今期期初にIBC先を探しておられるクラブが3クラブ、DBCを探しておられるクラブが2クラブありましたが、今はまだ締結にまで至っておりません。

キャピタルクラブ様は昨年8月のアジア大会に出席され、その時30周年事業としてIBC締結を検討されていたフィリピンのRAHAクラブと会われましたが、今期は締結を見送るとの結論を出されております。残念ながら今期は締結をされたクラブはありませんでしたが、まだIBC、DBCを探しておられるクラブがありますので、次期に引き継ぎたいと思っております。この1年間ご協力いただきありがとうございました。

<広報事業主査>

京都キャピタルワイズメンズクラブ

八木 悠祐広報主査報告

平素はワイズメンズクラブの広報活動にご理解ご協力を賜り、誠に有難うございます

今期、広報主査のお仕事をいただき、はや一年が過ぎようとしております。今期を振り返りますと、なんと言っても地域奉仕事業と連携し、2013ワイズデー「京都

バリアフリーコンサート」を開催させていただいたことが印象に残っております。当日ご参会いただきました皆さんの笑顔と出演者の嬉し涙の顔は一生忘れない思い出になると思います。

このイベントには京都部ワイズメンの皆様にも多大なるご協力をいただきました



た。クラブを超えて、京都部のワイズメンが一丸となってワイズメンズクラブを発信する事ができたことを嬉しく思います。改めて京都部の底力を思い知らされました。本当に有難うございました。

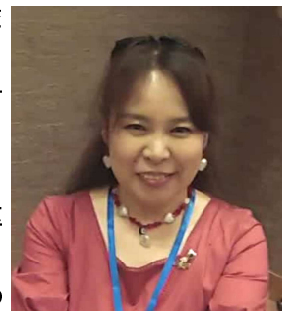
ワイズメンズクラブの広報にはまだまだ色々な方法があると思います。ホームページやフェイスブック、ゲスト例会、日々のお声掛けなど発信方法も多岐に渡ります。今期一年間、広報に携わせていただき感じたことは、各クラブのメンバー一人一人がワイズメンズクラブの良さ、自クラブの良さを再認識し、発信し続ける事がワイズメンズクラブの広報に繋がるといことです。京都部にはいろいろなクラブがあり、それぞれのカラーやアイデンティティがあります。それが京都部の懐の深さであり、他クラブの良いところを認め合えるよきライバルだと思います。お互い切磋琢磨し、より良いワイズメンズクラブを広報できれば、仲間もたくさん増えると思います。今後とも、ワイズメンズクラブの広報活動にご理解とご協力の程、宜しくお願い致します。一年間、本当に有難うございました。

<メネット事業主査>

京都キャピタルワイズメンズクラブ

柳 早知子

本年3月2日の京都部メネット交流会に26名、5月31日の京都部メネット懇親会に43名と、大変多くの方にご参加頂き、今期私が開催する京都部メネット事業を終えることが出来ました。今期は、西日本区メネット国内プロジェクトに沿った事業を中心に、部内メネットの交流を図る場を持ち、メネット同士の輪を広めて頂きたいという思いを持って活動致しました。例年2回行うメネット会長・連絡員の集まりも、メネット会長・連絡員様だけに限らず、メネットの集える場と致しました。開催したどの催しも、私の思いを反映できた形で大勢の皆様にご参加頂けましたこと嬉しく思いました。参加して頂く事がメネット活動への第一歩となり、親交が深まる事により色々な事業への参加協力やメンへのサポートへと繋がると思います。私も、主査という役職を通じて沢山の方と出会えたことは、役得だったと喜んでいます。メネット会を持つという事に前向きな考えを持たれるクラブもあり、私なりにメネットの話しをお伝えしてきて良かった・・・と、そんな嬉しい思いで主査の役職を終えることができます。今期一年間、京都部メネット事業にご協



力を頂きましたメン・メネットの皆様には感謝の気持ちでお礼申し上げます、ありがとうございました。

2013-2014 京都部各クラブ会長

京都ワイズメンズクラブ

会長 佐々木 稔

---会長主題--- 「進化するクラブへ」

65年の歴史をより進化させる為に
“Yっ子”になろう！～

歴史ある京都クラブを“進化”
させるためのクラブ運営が進めら
れるかどうか、それは「進化する
クラブへ」の主題を掲げた会長自
身の仕事であると信じて事業をス
タートさせた。

夏場は、例年の「祇園祭宵々山
の夜店」・「留学生と国際リーダー
の菊水鉾招待」・「外国籍HIV感染者家族のCHARM多文
化キャンプ支援」など4事業に加えて、新たに「福島避難児童・
夢の夏プログラム支援」が入った。

秋は、恒例の「留学生異文化交流体験支援」など6事業に加
えて、「全国YMCAリーダー研修会支援」・「京都部バリア
フリーコンサート」・「三島にてDBC三島クラブとの合同例
会」があり大忙し。

冬になると、恒例の「大きなクリスマスツリー設置を三条本
館にクリスマス飾り付け」など3事業。年が明けると、京都ク
ラブが毎年手作りで制作している「日本語学校留学生の修了記
念文集アルバム贈呈」や「全国車いす駅伝競走大会介助奉仕」
など5事業に、「京都YMCA125周年記念ミニバスケット大会」・
「京都YMCA国際チャリティイベント」が加わって息つく暇
も無い感じ。そして春の「夜桜フェスタ」に「かもがわチャリ
ティラン」と続く。

年間30近くの事業をこなし、例会や事業委員会を加えると、
実に週1回はワイズという一年であった。その中で、昨年から
始まった「YMCAに関わる若手スタッフや事務職の方々にも
研修の機会を持って貰うための京都クラブYBF基金」ととも
に、今年1月から実施に移された「京野菜市」は、京都クラブ
の“進化”を象徴する新たな取組である。

無農薬京野菜の普及に努力する農家・高校生・洋菓子店・障
がい者施設の力になるために、三条YMCA駐輪場で定期的に
市場を開き、その売上金の一部が発達障がい児サポートプログ
ラムに取り組む京都YMCAに寄付されるものであり、同時に
それはまた訪れた街の人々に京都YMCA+YMCAのプログ
ラム+発達障がい児理解を訴えている。また当然のことながら、
京野菜の良さ+その普及に努力している青年達への認識も深ま
る。そして、この市場を運営している京都ワイズメンズクラブ
のことを、多くの人たちに知って貰う良い機会にもなっている。

ワイズが直接カネや労力を出すのではなく、ワイズがコーディネ
ーターとなって、地域のいろんな人たちと手を取り合ってY
MCAをサポートするこの試みは京都クラブの“進化”した姿
の一つであると信じている。 幸い次期多賀会長が、この1年
の“進化”への手応えを受け止めて、“よ～し 始めよう！”
と意欲満々で準備に取りかかってくれているのが、1年間の勤
めを終えた今の私の大きな喜びでもある。



福知山ワイズメンズクラブ

会長 堀 京子

---会長主題---

笑顔でチャレンジ！楽しい例会
♪福知山クラブ50周年！

広げよう、研鑽・親睦奉仕の輪

下半期をふりかえって

第37回小中学生席上書初大会
(福知山YMCAと共催。2014年1月

11日、京都府立中丹勤労者福祉

会館)には小中学生41名、一般5名が参加。京都部から桂厚子

部長、河合久美子Yサ主査、京都キャピタルクラブYサ委員長・

山田隆之さん、同クラブ会計・京都部直前Yサ主査の山田英樹



さんの4名が来福。

書初作品展は1月18・

19日、福知山市厚生

会館小ホールにて。

来場者数は両

日で約200名。表彰

式には河合Yサ主査、

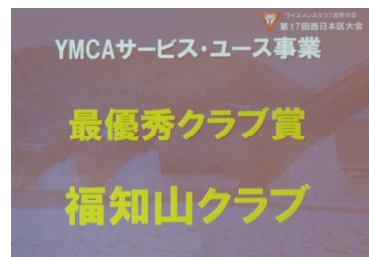
西日本区Yサ・ユース

事業主任・正野



忠之さん、京都みやびクラブの前さんご夫妻、京都パレスクラブ
の人見晃弘さんも臨席、撤収完了までお助けいただき感激で
した。

福知山クラブ50周年記念例会(3月16日、サンプラザ万助)
は高瀬稔彦・西日本区理事、京都部から桂部長はじめ5クラブ1
7ワイズのご出席を得て34名の例会になり福知山の7名、大きな
励ましを受けました。京都部より福知山YMCA会館に寄贈・設置



いただいた看板を見るたび
にYMCAをサポートする自覚
を強くしています。

第49回福知山市子ども大

会(4月28日、福知山市三

段池体育館)に協力し、例

年通り竹細工コーナーと絵

本の広場を担当しました。

5月例会には50周年記念例会でもスピーチいただいた西山美
也子さんを招き「歌と絵本でふりかえる福知山YMCAブッククラ
ブ19年の歩み」と題しお話を伺いました。バイオリン生演奏で
心を合わせて合唱でき、至福の
例会でした。

京都パレスワイズメンズクラブ

会長 小西 孝典

---会長主題---

友人愛・クラブ愛

その為の親睦と研鑽

ひき続き

メンバー増強を目指す



会長としまして当たり前の事では有りますが、ワイズメンズクラブに入会しました2000年よりの14年半の間で、この2013～14年のパレスクラブ43期が、やはり一番クラブ活動に没頭致しました。私が入会致しました時に入会書類に書き込みましたモットーは「愛」で有ります！その言葉を用い、会長主題とし「友人愛・クラブ愛・そのための親睦と研鑽」とさせていただきます。

この一期は委員会での会議・活動、そしてその後の親睦会を大切に皆さんと一緒に楽しく、そして内容の濃いクラブ活動を実践出来たと信じております。今期の私の口癖は「パレスには、どこから、どんな球が飛んで来るか分からない」で、（内外の多種の課題や要望と言う球です）多数が飛んで来るであろう、前方を注視し、飛んできた球をさばいていたら、予想もしない方向からも色々飛んで来ました。それほどにパレスクラブは多方面から、多くの事柄に期待され、協力を要請される重要なクラブで有るという事だと思っております。実際に、一年間多数の玉が、各方向から飛んでまいりました。

でも、そのパレスのクラブ活動を一番楽しんでいたのは、実は私です！！本当に楽しみながら極上の研鑽が出来たと思えます。私は記録を残す会長より、記憶に残る会長になりたいと思って居りました、私自身、今期はクラブの皆様の記憶に残ったものと信じて居ります。

今期これほどクラブ運営を円滑にして来れました事は、桂部長はじめ京都部の皆様や在京各クラブ会長の皆様、そして我がパレスクラブのメンバーお一人お一人・各委員長・主査・主任、三役各位のご協力。

そして最後に忘れてはいけない、メネットの多岐にわたる協力と理解がなければ、今日お話しした事は、実践出来て無かったと思えます、この紙面をお借りしまして、心より感謝申し上げます、一年間有難う御座いました！！

京都ウエストワイズメンズクラブ会長 塚本 勝己

---会長主題--- **Future Code 未来への鍵！**

1人ひとりの 役割を見つけよう！

ウエストクラブ塚本でございます。「もう今期の総括？」現在の気持ちはそんな感じです。期の初めは自分でこんな大役が出来るのか？と心配でしたが、日を重ねるごとにワイズの楽しさ、メンバーの暖かさを感じ、何一つ嫌な気持ちを持たずワイズ活動をさせて頂きました。特に今期の3役メンバーは経験の少ない私を支えて頂き、感謝の言葉しか浮かんできません。



本当にありがとうございました。

ウエストクラブでは、今期京都部長を輩出させて頂いた事で、クラブ内の行事の他、他クラブの皆様と多く知り合えた事も一年間での



財産になったと思えます。もし、私が一つワイズの皆様、これから入会される仲間一言、言うなら「会長を経験しよう！」です。自クラブだけでなく、他クラブの方とも知り合える、YMCAとの関係も理解でき、人間関係、仕事関係と幅広くお付き合いが出来る様になれたと思えます。あっと言う間の一年間でしたが、本当に身のある一年だったと思えます。最後にサポートして頂いた、京都部の皆様、YMCA関係者の方々本当にありがとうございました、そしてご苦労様です。

京都めいぶるワイズメンズクラブ 会長 松村 康弘

---会長主題---

『原点を見つめて、あしたへ』

～30周年から

次の10年へ～

めいぶるクラブの30周年の節目の年に2度目の会長をさせていただくことになり、当初より自分が周年の会長を出来るだろうか

と不安ばかりでしたが、ここは腹をくくってやるしかなく、7月サバエ開設準備ワークのキックオフ例会から怒涛の如く事業が進行して行き、事業としては、11月が山場でここを乗り越え、年が替れば消化試合的な処となるのですが、今期はそうは行きません30周年記念例会と言う一大イベントが期も終わろうとする5月11日に開催。今年に入ってから、記念例会日まで毎月指折り数えてのカウントダウンで、特に3月にリトセン屋外ステージの改修ワークを行ってからは、本当に周年記念例会開催への実感が湧いて来ました。柴田実行委員長の下でめいぶるの力を結集して行う、めいぶるらしい記念例会を目指して、掲げたテーマ『友愛・感謝・そして誓い』に沿って内容を考えました。記念例会では、京都YMCAはじめ各支援先へ感謝を表わし記念アクトをさせていただけたこと、IBC交流で韓国・台湾より多くのメン・メネットが駆け付けて下さったと同時に韓国・台湾のご厚意により3度目となる三国合同奉仕資金から東日本大震災の復興支援金を京都YMCAへ寄付できたことは、京都YMCAへ寄付できたことは、30年間の歴代会長、諸先輩方から代々受け継いで来た継続は力なりを実感した周年記念例会でした。今期周年記念の会長として、多くのワイズメン・メネット及び関係者の方々にご支援いただき成功裏に終わられたこと、この場をお借りして再度お礼申し上げます。



京都キャピタル ワイズメンズクラブ 会長 金原 弘明

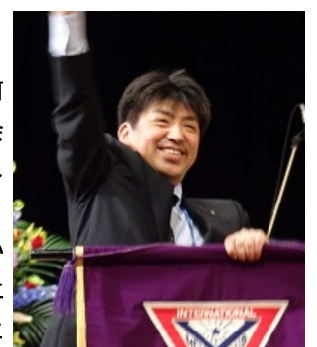
---会長主題---

『Bind!』一さあ、みんなで

30周年を楽しもう！

何度も重責に押しつぶされようとした1年間ではありましたが、何とか無事に、会長バッジを次期会長へ引継ぎできそうで、ほっとしています。

今期我がクラブは30周年期ということもあり、メンバーの皆様には大きな負担をかけてしまったに



も関わらず、本当に最後まで皆で協力し、笑顔でお支え頂きましたこと、心よりお礼申し上げます。

今期、会長主題として「Bind!」という言葉掲げさせていただきました。個々の力を大きな一つの力に変えるために結束し、団結する力のことを指しています。

今期の様々な事業は、まさにこの「Bind!」で乗り切ってこられたのではないのでしょうか。そして、それを最も感じたのが記念事業としてのリトセンへのトイレ棟の寄贈と30周年記念例会でした。例会で頂いた出席者の方々のたくさんの笑顔とお褒めの言葉は、キャピタルクラブというチームで勝ち取った勳章だと思っています。

更に今期は2名の主査を京都部へ輩出した期でもありました。八木悠祐広報事業主査が関わったバリアフリーコンサートには31名のメンバー・メネットが参加し、運営の手伝い等でサポートし、柳早知子メネット事業主査が主催した京都部合同メネット会では多くのメンバー・メネットで開催をサポートし、バリアフリーコンサートでの障害者アート展示の協力を行う等、これらも全て「Bind!」で成し得た結果だと思っています。大変ではありましたが、本当に楽しい1年間でした。クラブのメンバー・メネットの皆様を初めとし、京都部部長、京都部役員の皆様、京都部各クラブ会長の皆様・・・全ての皆様へ感謝です。



京都プリンス ワイズメンズクラブ 会長 三村 良行

---会長主題---

バランスよく協調クラブに対する
メンバー個々の100%の
関わりを求めて

総括

今期会長主題を「バランス良く協調」副題に クラブに対するメンバー個々の100%の関わりを求めて
を掲げ活動方針事業計画等を立案し1年間運営させていただきました。

この思いは、前期小野会長期に3名の新しいメンバーを迎える事が出来、現状のプリンスクラブに新しい風を吹き込んで頂いたように私を感じたからです。その活気ある雰囲気大切にしながら、現有メンバー全ての方々にクラブ役員をお願いしプリンスクラブが通年行ってきた運営方法や事業活動等を今一度検証して頂きベテランメンバーと半数在籍されるニューメンバーの親睦を第一に考え私も含めたメンバー全員のスキルアップを目指しました。プリンスクラブのいい部分は十分理解して頂き踏襲し、変更していかねばならない事柄はメンバーみんなで今



一度考慮いただき次期、今後のプリンスクラブ発展のための1年になればとの思いでした。全てのメンバーに例会、委員会、役員会、三役会と多い方で1カ月間最低5回少ない方でも4回はクラブに関わって頂く時間をいただきました。

メンバー皆様方には会長として言葉では言い尽くせない感謝です。内に秘めたパワーは十分に蓄積できたと思いますので、メンバー獲得に丸となり次期飯尾会長期、次次期蒔田会長期、そして30周年に向けて楽しく充実したクラブライフを送りましょう。最後に桂京都部長、事務局、各事業主査の皆様お世話になり有難うございました。

京都センチュリーワイズメンズクラブ 会長 片山吉章

---会長主題---

ON YOUR SIDE

『一年を振り返って』

センチュリーに入会して、早20年一度目の会長は15年前で、今回2回目の会長ですが、1回目の時と今回は全く違います。1回目の時は、無我夢中で入会して5年目の会長と言う事で、右も左も分からないまま過ぎて行ったように思います。例会時の挨拶も何日か前から考えたり、色々な面でかなり肉体的にも精神的にもハードであったように思います。それから15年、私もその頃より古株になり、いい意味で、リラックスしてやれるようになり、今では案外会長職も楽だなーと思っております。今では、例会時の挨拶も、殆ど当日に考えかなり思いつきで何の緊張も無く話しております。それでもやはり、会長として何か足跡を残さねばと、もうあと少しですが、

焦っております。でも、一つだけここ何年か新入会員を獲得出来ていなかったのですが、今期1名の新入会員を獲得する事が出来ました。当初も目標は5名獲得と、大風呂敷を広げておりました。本当に我がクラブはメンバーも少なく、尚且つ高齢で、京都部の中でもかなり危機的なクラブではありますが、この一名の獲得が、メンバー全員に火をつけた？事も事実です。何故なら、来期もうすでに新メンバーの入会式も決まっております。



私は、ワイズメンズクラブとはやはりメンバー同士の親睦団体であると思います。何を

やるにもメンバーの力が大切であり、それにはやはり、メンバー数も必要だと！

今期、私の自慢はそこに、ほんの少し近づいたかなーと思います。最後に本当に我がセンチュリーの素晴らしきメンバーに感謝致します。

---会長主題---

『和のころ』

「会長に成って良かった！！」

京都ウイングに入会して24年目にして初めて会長に選ばれ、今までは絶対に会長にはなりたくなかった私でした。

本来ワイズメンの目的はY M C Aのサポートが主ですが、入会してから近年まで殆どY M C Aの関わりよりもウイングクラブの中での活動で人と人との付き合いを大切にしてきました。しかし、去年の3月9日チサンホテル新大阪で時期会長主査研修会で西日本区全体の役員が集まり3月10日は昼前から京都部だけの研修会、懇談会が開かれました。そこでは、今までに顔は知っていますが名前を知らない人達と多くの出会いがありました。



23年間日本区大会や京都部会又、色々な事業で知り合いが益えましたが、会長意識を持ってから人との接し方が積極的になり今日まで本当に今まで以上に大勢の人と出会う事が出来ました。



仕事や家庭を犠牲にしてまで会長は無理と思っていましたが、歴代会長に問いますと全員が遣って良かったといわれてきました。私自身一年間振り返ってつき2回の例会、三役会、役員会、委員会、年間事業ワーク、Y M C Aの行事、他クラブの周年記念例会、部評議会、毎月の部役員会長合同懇親会、等々毎日の様に用事が有り又、飲み会も殆ど毎日と言うほどありました。飲食の大好きな私で良かったのですが、経済的な負担も多く、会社やメネットに大変な負担を負わせました。でも、それ以上に多くの人と知り合い自己研鑽が出来人生の良い思い出を一杯与えていただきました。本当に「会長になってよかった！！」全てのワイズメンに感謝。

---会長主題---

前へ進もう！一歩でも
洛中ルネサンスの

実現にむけて

今期一年を振り返りますと、本当に楽しく充実を感じ続けられた一年でした。

なにより私としましては、沢山の出会いがあったこと、そしてその出会いが今期に限らず、この先ずっと継続出来るものであると思えることがこの一年会長をさせていただいた一番の財産であり、この機会を



あたえて下さった皆様に感謝いたします。

洛中クラブは、今期16名でスタートし、何とかメンバー増員と目標をたてましたが、結果的には新メンバー入会には至りませんでした。しかし、この思いは次期にも下がることなく継続していきます。会長主題にも掲げました「前へ進もう！一歩でも」 私自身も前に進みました。

そして洛中クラブすべてのメンバーが前にそして未来に目を向け進んでいます。会長の経験で、よりワイズメンズクラブのことが廻りにアピール出来るようになりました。次期も休むことなく前に進んで行きます！一歩ずつでも・・・。クラブの事業は、Yサ事業・CS事業・交流事業・ファンド事業・EMC事業すべてに於いて、充実した、そして洛中らしさを充分発揮出来たと思います。

例会も私のわがままも組み入れていただき毎回楽しく開催されました。

昨年、25周年記念例会に掲げた「ルネサンス～再生～」洛中クラブの新たな歴史の幕開けとなったと信じ、次期につなげていきたいと思います。今期は皆様本当にありがとうございました。支えて下さった皆様に感謝いたします。

---会長主題---

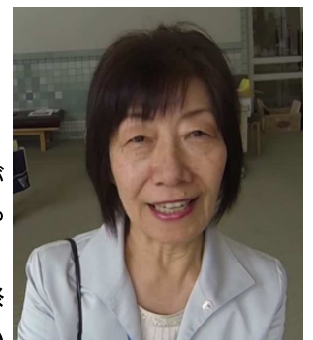
人と人との出会いを大切に！！

楽しんで奉仕活動、

心を一つにして感動を

今期も残り僅かになりましたが後期に入って時間のたつのがはやく感じます。入会の動機が夜桜フェスタ、オータムフェスタ、福祉祭り、リトセンのワークのお手伝いと軽い気持ちでしたが、いざ入会してみると考えていたのと少し違うなと思いながら6年余りたち、クラブのメンバー減少で会長をしていない人と選ばれて、時間に追われる仕事と両立出来るかと不安のなかスタートしました。決められた事をこなしていく中、時にはどうしたらと、迷う事もありましたが済んでしまえば思い出となり一つの経験になりました。

部役員の方、各クラブの会長の前向きな姿勢、また気兼ねなく



お話が出来る雰囲気になんと解けこむことができワイズの楽しさがわかりました。また、積極的に参加することで多くの体験、感度を頂き感謝です。まだ、6月西日本区大会、引継ぎ例会と残っていますが、貴重な体験と感動など大変楽しい一年でした。今後ともよろしくお願い致します。



京都グローバルワイズメンズクラブ 会長 山藤 哉

---会長主題--- 原点回帰、共に考えよう 奉仕の心

「原点回帰」の会長主題でスタートをして皆様のおかげで今年も無事に終えようとしています。今期を振り返ってみると本当にいろんな事が有り過ぎて毎月が慌ただしく終わっていった様な気がします。

今期はメンバー間の親睦をより深め様という事で、ゴルフ同好会とグルメ同好会を発足し多くのメンバーの参加してもらいました。又IBC（台中エバーフロークラブ）DBC（熊本クラブ・宇都宮クラブ）への3クラブ訪問を多くのメンバーで行い友好な親睦を築いたと思います。そして我がクラブのサポート先のひとつである修光学園の修好まつりを例会として多くのメンバーに参加してもらい、修光学園の皆様とより親睦を深められたと思います。そして今期は2人のメンバーの急逝したという悲しい出来事も有りました。しかしEMC委員長の活躍で若いメンバーも6人も増えますます活気溢れるクラブになると思います。

最後になりましたが1年間皆様に支えられ多くの出会いから多くの事を勉強させて頂き心より感謝致します。ありがとうございました！！

京都みやびワイズメンズクラブ 会長 石田 行雄

---会長主題--- ビッグスマイルⅡ「笑顔で感謝」

。 会長代理 中原 茂

石田会長の言葉から

今期ファンド主査をするにあたり、石田会長から部の仕事に専念出来るようにとのことで、クラブ内の役目として、副会長を仰せつかり主査の仕事に専念させてもらっていましたが、会長の緊急入院という事態が10月下旬に発生。クラブの規約により、会長が職務遂行不能になった場合副会長が代行するとあり、私が次期会長の武本ワイズが受けなければならない。武本ワイズに3ヶ月おまけを付けてあげるのは可哀想と思い私が受けることにした。年内には退院して1月には復帰と聞いていた、それがまさかの事態となった。

石田会長の想いを尊重してクラブ運営をしたつもりです。メンバーを大切に、若いメンバーに気配りし、クラブの力を維持していこうと進めてこられました。お別れの会で若いメンバーの言葉の中に、「今は面白くないかもしれないけど、もう少ししたら面白くなるからそれまで辛抱しいや。」と言われた言葉です。石田会長もそんな21年の時を経てワイズが面白くなれたのだと思います。そう言えばいつごろからだったか、「クラブ絶対辞めへんし」と言われるようになった時があった。今期みやびは若いメンバーを難病で退会。石田会長を病気で失いメンバー減少の中、石田会長のこの言葉がキーポイントになると思います。それぞれのメンバーが面白くなれるクラブを目指して行きます。



京都トップスワイズメンズクラブ 会長 高坂 訓

---会長主題---

One step for big challenge

あたえよう感動

先ずを持って京都みやびクラブ石田行雄会長のご逝去に心よりお悔やみ申し上げますと共にご冥福をお祈り申し上げます。

一年を振り返ると嬉しい事！楽

しかった事！悲しかった事！辛かった事！たくさんの出来事がありました。私は会長としてスタートする前に書き留めていた二年分の資料に目を通し余り手にしたことの無いROSTERを広げクラブの定款や会則を読み準備を進める間に新たな目標が生まれてきました。それは、西日本区大会で最優秀クラブ賞を受賞することです。キックオフ例会にてクラブメンバーに初心挨拶と共に大きなクラブ目標としスタート致しました。そうすると！三役をはじめ委員長やメンバーからも様々な意見や提案がどんどん出てきました。例会出席率、メイキャップ、献金、メンバー増強、交流事業、などメンバー全員の方向が一つになり始め二言目には最優秀クラブ賞を口にすると言う現象が起こり始めたのです。

今期も残すところあとわずかとなってまいりましたが現在もまだ休む事なくメンバー全員が最後まで走り抜き大きな目標を達成しようと頑張っております。そしてメンバー全員で西日本区大会に出席し最優秀クラブ賞受賞の喜びと感動をわかちあおうと思っております。今期この大きな目標が達成出来なくてもまた次期の大きな目標として引き継がれ今後益々トップスクラ

ブは発展し続けると確信してをります。

最後になりましたが今期一年間私を成長させて頂きましたワイズメンズクラブの皆様にご感謝申し上げます。ありがとうございました。



京都トゥービーワイズメンズクラブ

会長 吉田真理

---会長主題---

「happiness！」

～共に幸せを感じる

一年に～

会長職を終えるにあたり、まず西日本区高瀬理事をはじめ、西日本区役員、京都部の役員の皆様に感謝申し上げます。京都トゥービーワイズメンズクラブの18期会長を約二年前に拝命致しまして月日の経つのがこれほど早く感じたことはございません。あつという間の一年間でした。

会長主題に『happiness!!』とさせて頂き、メンバーと共に西日本区最優秀クラブ賞を目標に様々な事業に取り組んでまいりました。あえて目標を高いところに設定し、メンバーの意識をそれに向かわせること、最初は凄く不安でいっぱいでした。し



かし、三役をはじめとする役員全員が私の思いを形にすべく行動に移してくれた事、本当に感謝しております。この場をおかりしてメンバーにも感謝したいと思います。

私は全体をコントロールしながら常にクラブの本質をはずさない様にバランスを取って来たつもりです。結果、メンバーも7名増えました。新事業も沢山生まれました。常に目標を持って皆でそれに向かう。とても充実した一年を送ることができました。



私たちトゥービークラブは、クラブの理念としまして『IDEA OF ToBe』というものを掲げています。OUR CLUB's MOTTO「利己利他」、我々は自己のために懸命に生きると共に、常に自己にすると同等の思いを以って、他の人々のために生きる事を願うものである。

振り返りますと、本当にトゥービーらしく『IDEA OF ToBe』があらわれた一年だったと思います。最終結果は西日本区大会までのお楽しみというところで、本当に一年間有難うございました。

京都東稜ワイズメンズクラブ 会長 佐藤私子

---会長主題---

私 ~私を宝とし

幸せにして下さい~

この一年間は、今までは年間通して同じ行事を繰り返してきた東稜クラブでしたが初めての式典を行いました。たくさんのワイズメンバーに出席して頂き本当に感謝申し上げます。

東稜に入り、まだまだ日の浅い私がこんな重大な役をさせていただき反省も多いですがとても貴重な経験となりました。

来期も会長続投となりましたが、今回の反省点を活かしもっと皆様と楽しめるクラブ活動を目指して頑張りたいと考えております。あまり他クラブとの交流がない東稜クラブでしたので、初めは交流に戸惑ったり緊張したりしていましたが克服して行きたいと思います。そして、私は圧倒的に言葉が少ないと…もっとコミュニケーションとらないとダメだなとっ。



来期に活かします！

あと、人に言える様な趣味を見つけないと…と考えております。ネットゲ…、ボカロロ…、マンガ…書けない…このままでは、震える手で「ゴルフ」と書いてしまいそうです。来期もどうぞよろしく願いいたします！

京都ウエルワイズメンズクラブ 会長 中村 典子

---会長主題---

“今期を振り返って…”

月並みですが、あっという間の一年でした。事業に関しては、少人数ながらメンバーの皆さんの御協力の下、本当に良く活動出来たと嬉しく感じしております。ホテル例会に於ても、一人でも多くの方々に来て頂けるよう、メンバー全員で模索、奮闘しながら開催致しました。新しい試みの例会も何度か開く事が出来、次期以降に繋げていければと思っております。今期は三名の入会者もあり、色々な意味で新しく歩き出しています。一年間の会長職を無事に終える事が出来ますのも、メンバーの皆さんは勿論の事、温かく見守って下さった親クラブであるプリンスクラブの方々や、



いつも惜しみ無い協力をして下さった他クラブの方々のお陰だと、本当に感謝しております。この経験を糧に、来期以降もウエルクラブの為、京都部の活性の為、そして何より自分の為に楽しみながらも頑張っていきたいと思っております。一年間、本当に有り難うございました。

京都ZEROクラブ 会長 竹園憲二

---会長主題---

「何事にもチャレンジを!!」

会長として、まず会長主査研修会から僕の緊張が、また興奮が始まりました。

会長主題に「何事もチャレンジを」でスタートしました。クラブのメンバーに掲げたメンバーへの想い以上に自分自身に言い聞かせた会長主題でした。自分に何が出きるのかと言うよりも、それぞれのメンバーの考えや考え方を大事に一年間過ごしてきました。一つの目的の為のプロセスが大変大事な事であることに気づきました。話し合い、又話し合い、それでもまだ一つの課題



について話し合います。そこに達成感が生まれ、また次の事に取り組む。この一年で経験したワイズ活動を、さらなる向上を目指して歩みたいと思います。僕自身大変楽しい一年でした。

京都部役員の方々と各クラブの会長様には勉強させて頂きました。大変にお世話になりました。今後とも宜しくお願いします。



2013-2014 京都部の歩み

2013.6.30 サバエ開設ワーク
2013.7.5 第1回部役員会
2013.7.7 サバエ開設ワーク
2013.7.8 ファンド懇談会
2013.7.13 メネット懇談会
2013.7.14 リトセン開設ワーク
2013.7.19 広報懇談会
2013.7.26 EMC懇談会
2013.7.29 地域奉仕・環境懇談会
2013.8.2 第2回部役員会
2013.8.24-25 青い空と白い雲のキャンプ
2013.8.25 第2回評議会
2013.9.1 京都部部会・京都部合同メネット会
2013.9.6 第3回部役員会
2013.9.8 リトセン秋の準備ワーク
2013.9.27 交流懇談会
2013.10.4 第4回部役員会
2013.10.5-6 エイズ文化フォーラム
2013.10.13 全国リーダー研修会
2013.10.26.27 区次期役員研修会
2013.11.1 第5回部役員会
2013.11.3 YMCA専門学校学園祭
2013.11.4 ワイズデー
2013.11.23 リトセンオータムフェスタ
2013.12.6 第6回部役員会
2014.1.10 第7回部役員会
2014.1.25 チャリティコンサート
2014.2.2 国際協力フェスティバル
2014.2.7 第8回部役員会
2014.2.9 第3回評議会
2014.2.15 創立125周年記念集会
2014.2.23 チャリティボウリング大会
2014.3.2 メネット交流会
2014.3.7 第9回役員会
2014.3.8-9 次期会長・主査研修会
2014.3.9 卒業リーダー祝会
2014.3.15-16 The Ycup 第1回京都ミニバスケット大会
2014.3.16 チャリティゴルフ大会
2014.4.4 第10回部役員会
2014.4.5 キャピタルクラブ30周年記念例会
2014.4.20 YYYフォーラム・リトセン夜桜フェスタ
2014.5.2 第11回部役員会
2014.5.11 めいぷるクラブ30周年記念例会
2014.5.18 かもがわチャリティラン
2014.6.8 第4回部評議会
2014.6.14-15 西日本区大会 代議委員会

第4回評議会議事録

日時：2014年6月8日（日）9：00～12：00

場所：ハートンホテル京都

評議会構成員

桂部長、畑本次期部長、船木直前部長、前監事、堀会長（福知山）、佐々木会長（京都） 小西会長（パレス）、塚本会長（ウエスト）、松村会長（めいぷる）、金原会長（キャピタル）三村会長（プリンス）、片山会長（センチュリー）、西村会長（洛中）、浅森会長（エイブル）山藤会長（グローバル）、中原会長代行（みやび）、高坂会長（トップス）吉田会長（トゥービー）、佐藤会長（東稜）、中村会長（ウェル）、竹園会長（ZERO）

以上21名出席

答弁義務者

河合YMCAサービス・ユース事業主査、川上地域奉仕・環境事業主査 小林EMC事業主査、中原ファンド事業主査、西村交流事業主査、八木広報事業主査

柳メネット事業主査、中原事務局長、安平書記、島田会計、

以上10名出席

代理出席者

岸本次期ウイングクラブ会長：奥村会長（ウイング）

京都YMCA 加藤統括連絡主事

・議案協議

1号議案 2013-2014年度 京都部第三回評議会議事録（案）
承認の件 事前配布の上、全員一致で承認。

2号議案 2013-2014年度 京都部CSチャリティボウリング
決算承認の件 全員一致で承認。

3号議案 2013-2014年度 京都部チャリティゴルフ
決算承認の件 全員一致で承認。

4号議案 2013-2014年度 京都部事業予算仮決算（案）
承認の件 全員一致で承認。

・提案／報告／その他事項

1) 京都部広報事業特別予算報告：

・桂部長の方より広報特別予算の使い道について報告・・・
八木広報主査より京都部HPページの追加についての報告
・高坂会長より水事業について説明があった。

（補足説明：船木直前部長）

・島田会計よりワイズデー余剰金の収支報告があった。

2) 部長報告：桂部長より区からの報告、連絡事

3) 各事業主査報告：各事業主査より活動報告

4) 各クラブ会長報告：出席各クラブ会長より活動報告

5) YMCA報告：加藤統括連絡主事よりYMCA関連報告。

6) その他：京都クラブ佐々木会長より次々期PR



ワイズメンズクラブ国際協会 西日本区

第19回 京都部部会

『行雲流水』

Be Y's men

日時：2014年 9月14日(日)

場所：ANA クラウンプラザホテル京都
(旧 京都全日空ホテル)

HOST

京都トゥービーワイズメンズクラブ

<http://tobe.x0.com>

